

高崎山 だより

No.90

takasakiyama dayori
2006.10.1

おさるガイドがおしえてくれる
高崎山のおんなこと、こんなこと。

”サヤカ“特集 秋、ただいま子育てふんとう中。



国立公園

高崎山
自然動物園



雨の日



雨の日はお母さんの胸の中が1番だよ。



授乳中

お母さんのおっぱい、おいしい!!

エサひろい



サヤカのエサひろい。赤ちゃんは背中にしっかりしがみついています。



赤ちゃんが落ちないように支えるサヤカ。



8月



ちょっと、まってよー。

はやく、上にあがってよー。

友だちと元気に遊ぶゲンキくん。



名前がついたよ!!

ゲンキだよ!!

命名
ゲンキくん

生後2ヶ月



9月

生後3ヶ月

「サヤカ」に届いた応援メッセージ

赤ん坊が自分でしっかりエサを取って生活ができるようになるまで1年近くかかります。まだまだ続く「サヤカ」の子育て。これからもあたたかく見守っていきたいと思います。みなさん、ぜひ高崎山におこしてください。「サヤカ」へのはげましの声をお待ちしています。



神戸市立住吉中学校の生徒さんから届いた寄せ書きです。(一部)

サヤカ特集

B群484頭の群れに「サヤカ」という名前のサルがいます。(現在13歳人間の年齢で40歳ぐらい)

「サヤカ」は生まれつき両腕ともヒジから先が内側に曲り、手が上手に使えません。

この「サヤカ」が、今年(2006年)6月12日に無事オスのサルを出産しました。

まさに、ただいま子育てふんとう中です。

「サヤカ」のことは、テレビ・新聞・雑誌などで取り上げられ、今高崎山のサルの中でもっとも注目された存在です。

*「サヤカ」に会うには、B群がサル寄せ場に出現するおおよそ午後2時30分以降になります。

生まれたばかりのサヤカの赤ちゃん。生まれてすぐ、サヤカ母さんにしっかりしがみついています。サヤカもやさしそうな顔ですね。



6月
生後0日

移動中



普通なら移動は、赤ちゃんを背中にのせて4つ足で歩行しますがサヤカは両腕が不自由なので、移動はいつも2足歩行です。

歩行練習



生後1週間ぐらいから始まる赤ちゃんの歩行練習。サヤカ母さんは赤ちゃんから1メートルほど離れて座ります。赤ちゃんはお母さんのところへ行こうと一生懸命です。お母さんのところまで歩けるかあとすこし、ガンバレ!!

生後10日

7月
生後1ヶ月

暑い夏も終わり、過ごしやすい秋へと変わる高崎山。

この時期サル寄せ場では、サルと係員とのかけ引きがよく見られます。

今日も係員がバケツに小麦を入れサルと交渉中です。でも、サルは納得しないのか今にも山へと引き上げてしまいそうです。そこで次に姿を現すのがリヤカーです。(中身はサツマイモ)といっても見せるだけです…。

さて、どうしてこのような事態になっているのでしょうか？実は、サルたちにとって主食は山にあります。その山の中には「アケビ」や「ドングリ」など旬のおいしい食べ物がいっぱいあるからです。

帰ってしまうと営業が出来ない係員と、山に帰りたいたサルたちの熱いバトルはしばらく続きそうです。さて結果はいかに…。

サルたちの秋



高崎山

サル物語

C群778頭の群れに「カモメ」という名前のメスサル30才(人間の年齢で90才ほど)がいます。ちなみに現役最長寿のおばあちゃんサルでもあります。

性格は温厚で、あまり怒った顔を見たことはありません。

とりたてて目立つ存在ではなく、サル寄せ場にも気づかないことがあります。



カモメ

でも、1日に1度与えるサツマイモの時間になると、どこからともなく姿を見せてくれます。

いざ、バーゲンタイム!

「カモメ」も大勢のサルたちにまぎれサツマイモめがけて走ります。まだまだ若いものには負けられません。

長生きしてね「カモメ」おばあちゃん。



楽猿案内係 **挟間 崇**

New Face
登場!

今年8月から楽猿案内係の臨時職員になりました「挟間 崇」です。

自宅に猫が一匹いますので、多少動物には慣れてます。

しかし、高崎山では初めての事ばかり。

サルについては素人同然ですが、これから学習していきたいと思えます。

日は浅いですが、御用の際は、お気軽にお申し付けください。



クワガタムシ

皆さんは、サルが「セミ」や「カブト虫」を食べるって知っていますか?サルにとっては貴重なタンパク源なんですよ。

ところで、先日の出来事です。

サル寄せ場に突然「ヒラクワガタ」が飛来してきました。サルより先に「クワガタ」をつかまえることに成功です。

そこで、ビデオカメラを準備し、さあ実験開始!!と、その瞬間ものすごいスピードでサルが「クワガタ」をつかみました。

カメラを持った係員もあまりの素早さにアゼン…。

しかし、その時です。なんとそのサルがあわてて口に入れようとした瞬間おもいきりはさまれているではありませんか!「クワガタ」もサルも不幸な日となりました。



「夏休み〇×子どもクイズ大会」結果報告について

今年も7月21日～8月31日の夏休み期間中毎日実施しました。

昨年の参加人数は2,766名でしたので、今年の目標は3,000名ということになりました。さて、結果は、3,002名の参加をいただき、目標を達成することができました。

暑い中参加していただいたお客様どうもありがとうございました。

来年の夏休みに高崎山に来られた際には、是非参加してください。お待ちしております。



お知らせ

「高崎山生息ニホンザル個体数調査ボランティアさん募集」について

高崎山では、サルの個体数を把握するために毎年個体数調査を行っています。より正確な調査を行うため、ご協力ください。

日時…11月27日(月)～12月1日(金)
12:00～16:00

場所…高崎山自然動物園

申込期限…平成18年11月14日(火)まで

参加条件…①毎日調査に参加できる人

②11月中の、ご本人の都合の良い5日間ほど、年齢・性別の識別について研修に参加できる人

申し込み…TEL097-532-5010

問い合わせ…高崎山自然動物園 楽猿案内係(木本・下村)まで

大分市内の小学生は入園料が無料です。名札を見せて窓口にお申し出ください。

ご意見・ご要望をおまちしています



国立公園

高崎山自然動物園

〒870-0802 大分市神崎3098-1

Tel.097-532-5010 Fax.097-536-2500

<http://www17.ocn.ne.jp/~takasaki/>